

令和6年9月吉日

3年生保護者の皆様

刈谷市立刈谷南中学校
校長 葉山靖彦

全国学力・学習状況調査の調査結果について

初秋の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果（概要）をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

1 分析の方針と公表

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。刈谷市もその方針を受けて、刈谷市全体の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱っています。そこで、本校も市と同様の方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

なお、刈谷市の調査結果の概要は、刈谷市のホームページに掲載しています。

2 本校の概要

国語	<ul style="list-style-type: none">・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。・問題別に見ると、国や県同様「文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈する」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
数学	<ul style="list-style-type: none">・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。・4つの内容領域（数と式、図形、関数、データの活用）の全てにおいて、平均正答率が高い。・問題別に見ると、国や県同様「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none">・朝食を毎日食べている生徒が多い。・学校の授業時間以外に平日1時間以上、土日祝日2時間以上勉強する生徒が多い。・解答を文章で書いたり、言葉等で説明したりする問題について、最後まで解答を書こうと努力する生徒が多いことから、粘り強く学習に取り組もうとする生徒が多い。・学校生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決められていると感じている生徒が多い。・自分によいところがあると思っている生徒が少ない。また、将来の夢や目標をもっている生徒も少ないので、自己肯定感を高め、自信をもって取り組めるよう支援していきたい。

【個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。】